

郵便便かき



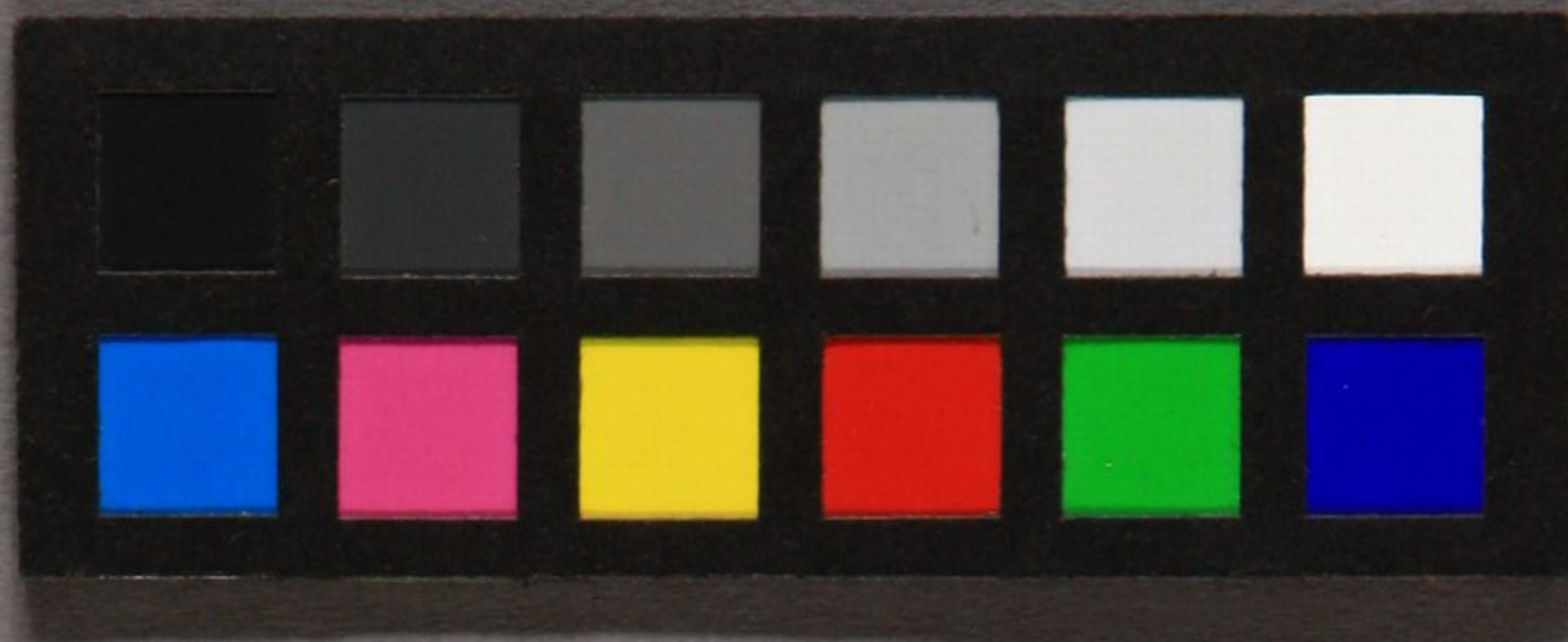
大阪

東正
大心
所七十三

相山
方

小島
文八
棟

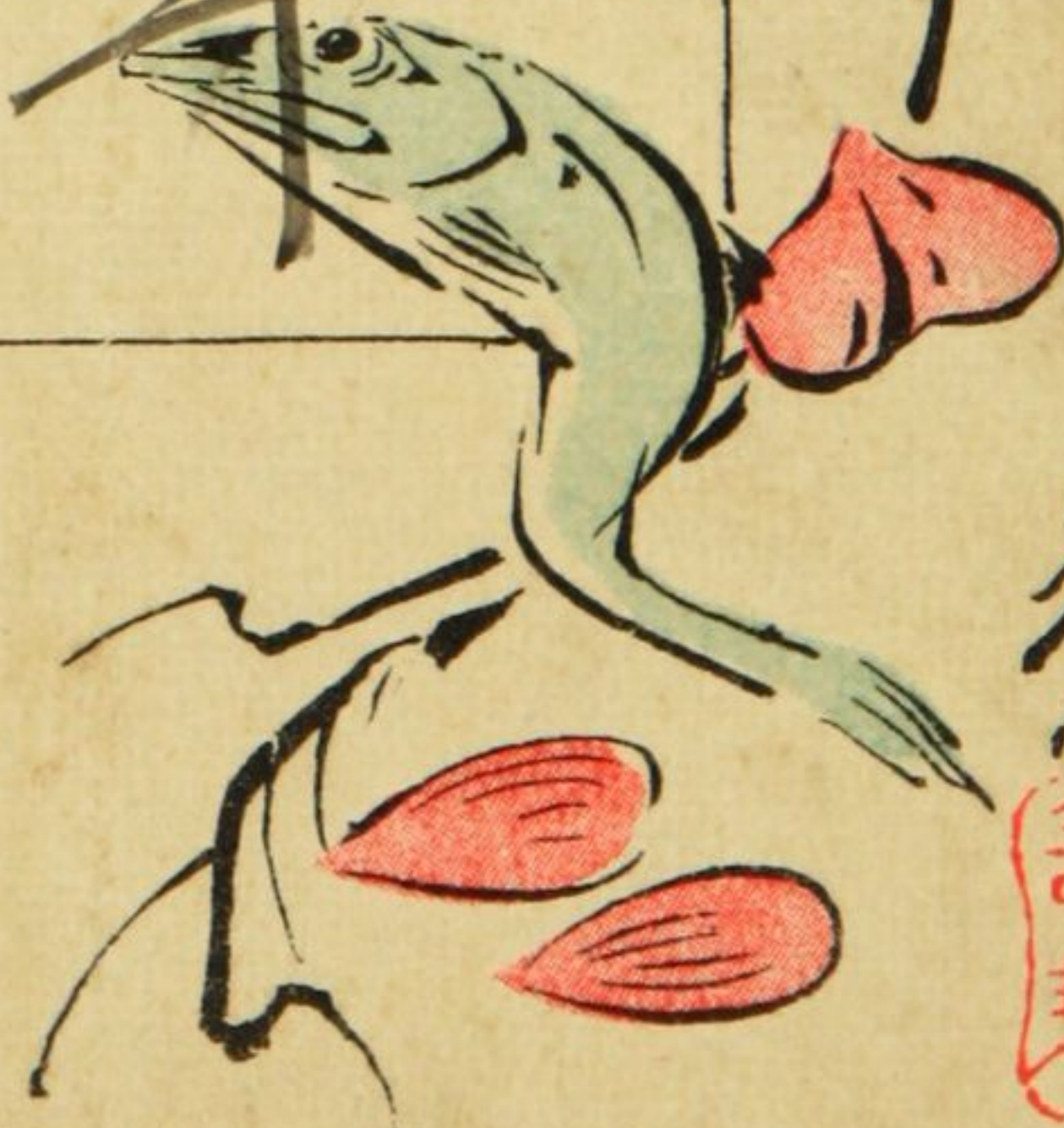




湯加貝 新年

月夜三子之平一り之良因

ル子々の物深清無う左ゆつろく読
あしぬ何れ取らゆ。思ひのまじし
る女にて善しあげん。霜秋日記に記
こは露花白か哀涙をカ洋ありしを知



見生(三)其

あぢ五

湯

り玉あや



方上監録京東

